

1 単元名 お話を読み、すきなところをつたえよう スイミー

2 単元・教材について

本教材は、「スイミー」たちがまぐろに襲われるという事件と、みんなの力で追い出して解決するという、物語を構成する基本的な要素が分かりやすく揃っている。また、場面の展開も明快で、全体像をつかみやすい。さらに、比喩表現が多用されているということも特徴として挙げられる。これらの表現によって場面の様子が思い浮かべやすいことに気付かせて、効果的な表現として意識させていきたい。単元の出口の活動として、好きな場面とそのわけを考えて友達と伝え合う活動を設定している。本教材は、魅力的な挿絵とともに展開が分かりやすく書かれており、好きな場面を選びやすい作品でもある。前単元「たんぼぼのちえ」で学習した理由を示す文末表現を用いたり、本単元を通して学んだ語彙を用いたりしながら自分の思いを存分に表現させたい。

3 研究との関わり

(I)-3 「言葉の宝箱」を意識させ、表現や語彙を増やし活用する。

(II)-2 深めの発問をすることにより、仲間を失ってしまった孤独なスイミーの様子を想像することができる。

4 単元の目標

◎場面の様子に着目して、登場人物の行動を具体的に想像することができる。(思C(1)エ)

○身近なことを表す語句の量を増し、話や文章の中で使うことで、語彙を豊かにすることができる。(知(1)オ)

単元の評価基準

知識及び技能	思考力・判断力・表現力等	学びに向かう力・人間性等
身近なことを表す語句の量を増し、話や文章の中で使うことで、語彙を豊かにしている。(1オ)	「読むこと」において、場面の様子に着目して、登場人物の様子を具体的に想像している。(C1エ)	場面の様子に着目して、登場人物の行動を想像し、自分の好きな場面を伝え合おうとしている。

5 単元指導計画

	時	単位時間の目標	評価規準	並行読書
1	1	レオ＝レオニの作品が他にもあることを知ったり、初めの感想をもったりして、単元の終末の活動の見通しをもつことができる。	単元の終末の表現活動に向けて、興味をもって読もうとする。(学びに向かう力・人間性等)	「さかなはさかな」「ネリアス」「フレデリック」「アレクサンダーとぜんまいねずみ」レオニ太郎訳(好学社)
	2	作品のあらすじをつかみ、場面分けをして、単元の見通しをもつことができる。	心に残ったことや好きなところを中心に発表し、もっと学習したいことを考え、学習の見通しをもっている。(学びに向かう力・人間性等)	
2	3	比喩表現や挿絵に着目することを通して、他の魚と違うスイミーの個性に気付き、小さな魚の兄弟たちと広い海の中で楽しく暮らす様子を想像することができる。	魚の兄弟たちと楽しく暮らすスイミーの様子を想像している。(思考力・判断力・表現力等)	
	4 本時	スイミーの行動、挿絵に注目することを通して、スイミーの恐怖に気付き、まぐろから一匹だけ逃げた孤独な様子を想像することができる。	突然のまぐろの襲撃という恐ろしい出来事によって、独りになってしまったスイミーの様子を想像している。(思考力・判断力・表現力等)	
	5	比喩表現や倒置法に着目しながら、すばらしいものがたくさんある明るい海の世界に触れたスイミーの前向きさに気付き、一人ぼっちになった悲しみを乗り越えつつあるスイミーの様子を想像することができる。	海の生き物の美しさやおもしろい様子を見て、少しずつ元気を取り戻すスイミーの様子を想像している。(思考力・判断力・表現力等) 様子を表す言葉を見つけている。(知識・技能)	
	6	赤い魚たちに出会い、スイミーが知恵を絞る場面の行動や会話から、希望をもつことができたスイミーの様子を想像することができる。	小さな魚の兄弟たちに会い、時間をかけ、必死になってよい方法を考えるスイミーの様子を想像している。(思考力・判断力・表現力等)	
	7	大きな魚のふりができるようになるまでや、「目になろう」の部分の気持ちを考えることを通して、大きな魚を追い出したスイミーの喜びを想像することができる。	スイミーが仲間と力を合わせて大きな魚を追い出し、また自由に泳げるようになったときの様子を想像している。(思考力・判断力・表現力等)	
3	8	スイミーの気に入った場面を一つ決め、気に入った部分に分かるように、その理由やその場面の様子を書くことができる。	必要なことを落とさずに文章を組み立てて書いている。(思考力・判断力・表現力等)	
	9	好きな場面を伝え合い、感じたことを交流することができる。	積極的に友達と感想を伝え合おうとしている。(学びに向かう力・人間性等)	

6 本時のねらい

まぐろの様子や挿絵に注目することを通して、スイミーの恐怖に気づき、まぐろから一匹だけ逃げた孤独な様子を想像することができる。

7 本時の展開(4/9)

単元のきよみずガエル君

「わけをつけて、こころにのこったぶぶんを書くことができたかな」

言葉の宝箱：おそろしい、ミサイルみたいに、つつこむ、1ぴきのこらず、こわい、さびしい、かなしい等
☆（研究内容に関する指導援助）

段階	学習活動	研究内容に関わる指導・援助，評価規準
つかむ	<p>1 前時までの学習の振り返る</p> <ul style="list-style-type: none"> ・広い海で魚の兄弟たちと楽しく暮らしているスイミー ・一匹だけまっ黒で泳ぐのが誰よりもはやいスイミー <p>2 課題をつかむ</p> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; width: fit-content;">まぐろがおそってきた場面の様子を想像しよう。</div>	<ul style="list-style-type: none"> ・学習の足跡や教科書の挿絵を活用しながら前時までの振り返りをする。（デジタル教科書を活用） ☆単元の最後には、好きな場面を一つ選んでそのわけを友達と伝え合うということを確認する。
深める	<p>3 二場面のまぐろの様子を一人読みし，交流する</p> <p>まぐろの様子（言葉）ミサイルみたいにつっこんできた。一口でのみこんだ。 （挿絵）大きな口、ぎざぎざの歯、大きいぎょろりとした目</p> <ul style="list-style-type: none"> ・楽しい海だったのに、急に恐ろしいまぐろが表れた。 ・おなががすいていたから、スピードが速かったと思う。 ・ミサイルみたいだから、すごいスピードだった。 ・ミサイルは戦争で使うことがある、こわいものだよ。 ・色々なものを破壊するすごい力がある。 ・つつこんできたとあるから、すごい勢いだった。 ・一口だから、一気に全部飲み込んでしまったと思う。 ・みんな死んでしまっていなくなった。 <p>4 暗い海の底を泳いでいるスイミーの様子を吹き出しに書き，交流する</p> <ul style="list-style-type: none"> ・まぐろが襲ってきてこわかった。 ・一人ぼっちになってさびしいよ。 ・仲間がみんな食べられてしまってかなしい。 <p>5 深めの発問をする</p> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; width: fit-content;">一場面のスイミーの様子と比べるとどうかな。</div> <ul style="list-style-type: none"> ・広くて明るい→暗い海のそこ ・楽しく暮らしていた→怖くて恐ろしい ・魚の兄弟たち→ひとりぼっち <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; width: fit-content;">だから こわかった さびしかった とてもかなしかった</div>	<ul style="list-style-type: none"> ☆好きな場面を選ぶには、各場面の心にのこった部分やそのわけ、感想等が大切であることを確認し、本時の見通しをもたせる。 ・まぐろの様子やスイミーの様子を、挿絵を使って状況確認したり、想像を広げたりする。 ・どの言葉から考えたのか、根拠を明らかにして話すよう声をかける。 ・言葉や表現に着目して考えている子や、挿絵とつなげて考えている児童を価値づける。 ・ようすが分かる言葉をキーワードとして板書にまとめていく。 ・スイミーの様子が書き込めるようなワークシートを準備する。
まとめる	<p>6 自己評価をする</p> <ul style="list-style-type: none"> ・まぐろの様子やスイミーの様子を想像することができましたか。 <p>7 心に残った部分を書く(きよみずガエル君の振り返り)</p> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; width: fit-content;">にげたのはスイミーだけのぶぶんがこころにのこりました。どうしてかという、ひとりぼっちになってしまっかなしいしこわいと思ったからです。</div> <p>8 言葉の宝箱に言葉貯金をする</p> <p>おそろしい、ミサイルみたいに、つつこむ、1ぴきのこらず、こわい、さびしい、かなしい等</p>	<ul style="list-style-type: none"> ☆一場面の表現に着目し、対比させながらスイミーの様子が捉えられるようにする。 ・一場面からの様子の変化をおさえ、次時の場面へのつながりを示唆して本時をまとめる。 <div style="border: 1px dashed black; padding: 5px;">突然のまぐろの襲撃という恐ろしい出来事によって、ひとりになってしまったスイミーの様子を想像している。（思考力・判断力・表現力等）</div> <ul style="list-style-type: none"> ☆きよみずガエル君の視点が達成されることで、単元の出口の活動の「好きな場面」を伝えるための材料が揃ってきていることを確認し、達成感へとつなげる。 ☆言葉の宝箱に本時から大切にしたい言葉を各自記入すること（言葉貯金）で語彙を増やす。